TUPS 109 FOR PAT 2

TUPS 109 FOR PAT 2

ENG ASSTRACT.

(A) (11)特許出願公開番号

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

特開平9-138540

(43)公開日 平成9年(1997)5月27日

(51) Int.Cl. ⁸		識別記号	庁内整理番号	FΙ			技術表示箇所
G03G	15/01	113		G03G	15/01	$1\ 1\ 3\ Z$	
	15/08	5 O 7			15/08	507H	
						507K	

密查請求 未請求 請求項の数2 FD (全 4 頁)

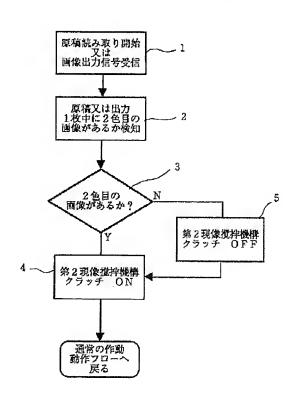
		TIT III IN	不明不 明不気の数と 「D(主 4 頁)
(21)出廣番号	特願平7-319541	(71)出願人	000006747
			株式会社リコー
(22)出顧日	平成7年(1995)11月14日		東京都大田区中馬込1丁目3番6号
		(72)発明者	駒場 厚子
			東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式
			会社リコー内
		(72)発明者	唐沢 和典
			東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式
			会社リコー内
		(72)発明者	鈴木 弘治
			東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式
			会社リコー内
			最終頁に続く
		1	

(54) 【発明の名称】 電子写真装置

(57)【要約】

【課題】 2色以上の現像装置を有する電子写真装置に おいて、画像出力時にトナー消費がない色の現像器の現 像撹拌装置の駆動を停止し、トナーの劣化を抑え、カブ リを防ぐと共に、ジターの発生を抑える。

【解決手段】 2色以上の現像装置を有する電子写真装 置において、出力画像内に黒以外の色の画像書き込みが あるか否かを検知する(ステップ2)。この検知により 黒以外の色の画像書き込みがないと判断した場合(ステ ップ3)は、その色の現像撹拌装置の駆動を画像出力中 停止させる(ステップ5)。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 2色以上の現像装置を有する電子写真装 置において、出力画像内に黒以外の色の画像書き込みが あるか否かを検知する検知手段と、該検知手段により黒 以外の色の画像書き込みがないことを検知した場合に、 該色の現像撹拌装置の駆動を画像出力中停止する駆動停 止手段を有することを特徴とする電子写真装置。

【請求項2】 上記検知手段は、画像読み取り装置から の読み取り信号またはコンピュータからの画像出力信号 に基づいて黒以外の色の画像書き込みがあるか否かを検 10 知することを特徴とする請求項1の電子写真装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、2色以上の現像装 置を有する電子写真装置に関する。

[0002]

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】2色以 上の現像装置を有する電子写真装置は、かつてはデザイ ン業界等の一部の専門分野においてのみ使用されていた が、近年では一般の企業等においても広く使用されるよ うになってきた。これは、感光体上に同時に2色のトナ ー層を作り一度に紙上に転写する電子写真技術が開発さ れ、従来に比べ、コスト、スピード等が改善されたこと が影響している。

【0003】ところが、このような電子写真装置におい ては、次のような問題があった。即ち、一般に電子写真 装置で複写しようとする原稿の画像色は黒がほとんどで あり、黒以外の色が使用される量はきわめて少ない。と ころが、黒色のみの現像色を有する原稿を複写しようと する場合においても、黒以外の色の現像器は、ほとんど 30 トナー消費がないにもかかわらず常時作動することにな る。このような場合、黒以外の現像機内のトナーは劣化 が早く進むことが判っている。そして、このような劣化 の進んだトナーと新しいトナーが混じりあうと、かなり ひどいカブリが発生することがある。ユーザーが原稿の 画像色を確認して、モードを選択するような場合には上 記の問題は生じないが、原稿の画像色に関係なく2色以 上のモードを常時設定して使用する場合にはこれを回避 することが困難であった。

【0004】これに対しこのようなカブリを防止する目 40 的で2色目の現像駆動をできるだけ停止させる技術が開 発されている。しかしながらこの場合、現像ローラの駆 動負荷変動が大きくなり、ジターが発生しやすくなる。 そこで本発明では、このようなジターを発生させること なく上記カブリを防止することができる電子写真装置を 提供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】本発明に係る電子写真装 置のうち請求項1に係るものは、2色以上の現像装置を 有する電子写真装置において、出力画像内に黒以外の色 50 込みが、全くなされず、2色目のトナー消費がまったく

の画像書き込みがあるか否かを検知する検知手段と、該 検知手段により黒以外の色の画像書き込みがないことを 検知した場合に、該色の現像撹拌装置の駆動を画像出力 中停止する駆動停止手段を有することを特徴とする。 【0006】同請求項2に係るものは、上記検知手段 は、画像読み取り装置からの読み取り信号またはコンピ ュータからの画像出力信号に基づいて黒以外の色の画像 書き込みがあるか否かを検知することを特徴とする。 [0007]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施形態を図面に 沿って説明する。図1に本発明を搭載した電子写真装置 の作像部の側面図を示す。図2は本発明の動作フロー図 である。図1において、1は帯電装置であり感光体2を 所定の帯電電位に帯電する。3は2成分現像装置であ り、レーザ光により形成された感光体2上の静電潜像に 対しトナーを供給して現像を行う。4は第2帯電器であ り、感光体2を所定の帯電電位に再帯電する。5は感光 体2に2色目の画像書き込みを行うためのLEDであ る。6は第2現像器であり、LED5による感光体2の 静電潜像に対し2色目の現像を行う。これら第2帯電器 20 4、LED5及び第2現像器6によって第2現像撹拌装 置が構成され、2色目の現像が実現される。11は転写 ベルトであり、トナー像転写後の用紙を搬送する。12 はクリーニング装置であり、感光体2のクリーニングを 行って感光体2を再度画像形成に使用できるようにす

【0008】このような構成の電子写真装置の動作につ いて説明すると、まず、帯電装置1により感光体2は所 定の帯電電位に帯電される。ついで、レーザー光により 画像書き込みが行われ、感光体2上には静電潜像が形成 される。2成分現像装置3により、感光体上の静電潜像 は現像される。ついで、感光体2は第2帯電器4により 再帯電され、第2書き込みLED5により2色目の画像 書き込みが行われる。これらの書き込み信号は、1色 目、2色目各々が、スキャナーまたはコンピュータから 送られてくる。第2現像器6は非磁性非接触1成分現像 器である。1成分トナー7は、アジテーター13により スポンジローラー8に送られ、ついで、スポンジローラ **-8により現像ローラー9にこすりつけられる。この際** 1成分トナーは摩擦帯電し、さらにブレード10により ならされて、現像ローラー9上には帯電トナーの薄層が 形成される。この薄層が、感光体2に近づく事により2 色目の現像が行われる。こうして感光体2上には、2色 のトナー像が形成される。そして、転写ベルト11によ り、感光体2上のトナー後は紙上に転写され、図示しな い定着装置により紙上に固定される。感光体2は、クリ ーニング装置12によりクリーニングされ、再度画像形 成に使用できる状態になる。

【0009】以上のような動作において、2色目の書き

ないと、1成分トナー7は劣化が進み、新しいトナーと 混ざったとき、カブリを発生する。本発明においては、 これを解決するために、2色目の信号を検知しなかった 段階で、第2現像撹拌装置の駆動のみをオフにすること で、現像ローラの駆動負荷変動を小さくし、1成分トナ −7の劣化を最小限に抑えるようにしている。以下、図 2のフローチャートを用いてこの動作を説明する。

【0010】ユーザーがスキャナー読み取り開始のボタ ンを押すかコンピュータより出力信号を電子写真装置に 送ると(ステップ1)、原稿上に2色以上の現像色があ 10 のことから、カブリの防止にはあまり影響を与えずに、 るかどうかの検知を行ない(ステップ2)、読み取り信 号または出力信号中に2色以上の現像色があることを示 す信号が含まれれば2色以上の現像色ありと判断し(ス テップ3)、その場合には第2現像撹拌装置のクラッチ をONとし(ステップ4)、通常どおり2色目の現像を 行うが、出力信号中に2色以上の現像色がない場合に は、第2現像撹拌装置のクラッチをOFFとする(ステ ップ5)。これによって2色目の現像撹拌装置は作動し ないため、スポンジローラ8へのトナー供給がされず、 スポンジローラ8、現像ローラ9において劣化するトナ 20 一量は少なくなり、全体としてトナー劣化をおさえるこ とができる。なお、コンピュータの出力信号の場合に は、コンピュータのデータ伝送スピードと電子写真装置 側の処理速度が異なることがあるため、1ページ分のデ ータをメモリーに格納した後に作像動作が開始されるの で、作像動作開始前に第2現像撹拌装置の駆動を切るか どうかの判断をする。デジタル複写機のような場合に は、スキャナーの読み取り中に作像動作が開始される場 合があるので、この場合には、作像動作の開始後に2色 目の信号が検知された段階で第2現像撹拌装置の駆動を 30 11 いれることになる。

[0011]

【発明の効果】本発明に係る電子写真装置は、以上説明 してきたように、2色以上の現像装置を有する電子写真 装置において、画像出力時にトナー消費がない色の現像 器の現像撹拌装置の駆動を停止することで、その現像機 内のトナーの劣化を最小限に抑えることができ、劣化の 進んだトナーと新しいトナーが混じりあうとき発生する カブリを防ぐことができるという効果がある。また、現 像器の駆動を停止するのに比べて現像ローラの駆動負荷 変動が小さくなるため、ジターが発生しにくくなり、こ カブリ防止手段の現像器の駆動の停止による不具合(ジ ターの発生)を克服することができるという効果もあ

【図面の簡単な説明】

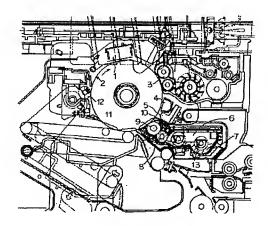
【図1】本発明を搭載した電子写真装置の作像部の側面 図である。

【図2】本発明の動作フローを示すフローチャートであ る。

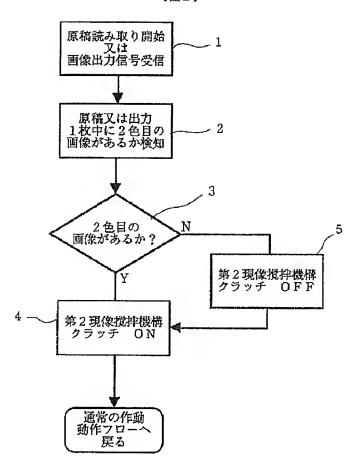
【符号の説明】

- 1 帯電装置
 - 2 感光体
 - 3 2成分現像装置
 - 4 第2帯電器
 - 5 第2書き込みLED
 - 6 第2現像器
 - 7 1成分トナー
 - 8 スポンジローラー
 - 9 現像ローラー
 - 10 ブレード
- 転写ベルト
 - 1 2 クリーニング装置

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(72)発明者 杉山 敏弘

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式 会社リコー内

(72) 発明者 沢田 彰

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式 会社リコー内

PAT-NO: JP409138540A DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09138540 A

TITLE: ELECTROPHOTOGRAPHIC DEVICE

PUBN-DATE: May 27, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

KOMABA, ATSUKO KARASAWA, KAZUNORI SUZUKI, HIROHARU SUGIYAMA, TOSHIHIRO SAWADA, AKIRA

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

RICOH CO LTD N/A

APPL-NO: JP07319541

APPL-DATE: November 14, 1995

INT-CL (IPC): G03G015/01, G03G015/08

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent fogging without causing jitter by stopping the driving of a developing stirring device for a color other than black in the case writing the image of the color other than black is not required in the output image.

SOLUTION: When a scanner reading start button is depressed by a user or an output signal is transmitted to an electrophotographic device by a computer (step 1), whether two or more developing colors exist on an original is detected (step 2). In the case a signal showing that two or more developing colors exist is included in a reading signal or the output signal, it is judged as the effect that two or more developing colors exist (step 3), and the clutch of a 2nd developing stirring device is turned on (step 4), so that development for the 2nd color is executed as usual. In the case the signal showing that two or more developing colors exist is not included in the output signal, the clutch of the 2nd developing stirring device is turned off (step 5) and the developing stirring device for the 2nd color is not actuated, so that toner is not supplied to a sponge roller and deteriorated toner amount is reduced.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO